

監督者セミナー（課題解決）

- 研修のねらい
 - ・ 監督者（グループリーダー・係長，課長補佐等）のマネジメント能力を高める。
 - ・ 業務上発生する問題の抽出及び解決のための手法を習得する。
- 日程
 - 第1回 4・11・14（月）
 - 第2回 4・11・17（木）
- 予定人員
 - 50人×2回 計100人（県20人，市町80人）
- 対象者
 - （県） グループリーダー，係長，主査及びこれに相当する職以上にある職員
 - （市町） 係長及び係長相当職（専門員，企画員等）以上の職員〔係長等歴概ね5年以上〕
- 講師（予定）

《法政大学 井上 善海》
 大学卒業後，会社経営，経営コンサルタントを経て大学院へ進学。博士（商学）。2004年広島大学大学院教授，2013年東洋大学教授，2015年広島大学名誉教授，2018年より法政大学大学院政策創造研究科教授。企業の事業戦略に関する指導・講演・執筆活動や，企業内研修・自治体職員研修の講師などでも活躍中。
- 標準プログラム
 - 1日 合計6.0時間
 - ・ 業務上発生する問題の発見・抽出及び解決のための手法を，ビジネスデザイン法（あるべき姿を明確にし，現実を把握した上で，その両者のギャップを埋めるためにどうするかを発想する手法）を用いて習得します。

9:15 9:30		12:00 13:00	16:30
1日目	オリエンテーション 課題解決のための「問題の見える化」 ビジネスデザイン法による課題解決		課題解決のための「真因の抽出」 3分割法による課題解決

◇ 受講者の声

- ・ 実例や根拠、統計を用いた内容であることと、理路整然とした説明は非常にわかりやすかった。もう少し長く聞きたいと思った。
- ・ ビジネスデザイン法による問題の見える化と3分割法による真の原因を探る方法が分かりやすく、今後仕事を行う上で参考になった。